

ユーザーマニュアル

GAFFERS CONTROL マニュアル

Gaffers Control は DMX 対応灯体のためのコントローラーです。事故を防ぐため、使用の際は灯体側の注意書もお読みください。

1) 電源



パワースイッチ=電源 ON

ディスプレイはホーム画面を表示します。ホーム画面では下記を確認できます。 --パッチされた灯体の一覧(名前、タイプ、スタートアドレス、インテンシティ) --マスターインテンシティ --バッテリー残量 --ソフトウェアバージョン(画面右上)

2) パッチ/灯体の追加



―フィクスチャーボタンを押す



上記手順で灯体のパッチが可能です。ホーム画面に戻るには EDIT ボタンを押します。 DMX アドレスを設定する際は既に設定してあるアドレスと重複しないようご注意ください。



EDIT MENU では空いている DMX アドレスを 見つけるのに便利な機能も使用可能です。

例: EDIT MENU を開き、フィクスチ

EDIT MENU を開き、フィクスチャーボタン 3 にパッチ する Skypanel C1 が選択されています。

GAFFERS CONTROL V1.54



DMX スタートアドレスを入力していない状態で SAVEを選択することで自動的に灯体にはスター トアドレス 001 が充てられます。



PATCH を選択すると、パッチリストが開き、左の 写真上ではアドレス 1 から 12 までの下に赤線が 表示されています。これは同一アドレスに重複が あることを示しています。

また、アドレス 13 から 18 までは既に使用されて おり(緑の下線の表示)、19 以降は空いてい ることがわかります(下線なし)。

19 をタッチすることで赤線が消え、アドレス 18 の隣のアドレス 19 から白線が 12 チャンネル分 に渡って表示されます。 この状態で EXIT をタッチし、EDIT MENU に 戻ります。



000000

SAVE をタップすることでスタートアドレス 19 の 設定が完了します。

p. 4

3) パッチ済みの灯体の削除

灯体の削除を行う場合はフィクスチャーボタンを押した状態で EDIT ボタンを押し、DISABLE をタッチ後、 SAVE を選択することで削除ができます。

全リストをリセットする場合は EDIT ボタンを長押しします。その後、CLEAR ALL を選択することで全リストの削除が可能です。

4) <u>灯体の制御</u>

一つの灯体を制御する場合



制御したい灯体のフィクスチャーボタンを押します。 ディスプレイには選択された灯体で使用可能な フェーダーが表示されます。

複数のフェーダーページがある場合、スクリーン端に 表示される黄色の矢印マークを押すことでページの 切り替えが可能です。

これらのフェーダーはタッチパネル上のフェーダーを操作するか、コントローラー下の対応したノブを回すことで 調整が可能です。

ノブには押すことで機能するフラッシュボタンの役割もあります。同様の機能はタッチパネルのフェーダーにもあります。フェーダー上下の端をそれぞれタッチすることで 100%か 0%の設定が可能です。

複数の灯体を制御する場合

同一画面で複数の灯体を表示・制御することも可能です。この場合はインテンシティの調整のみが可能 です。個々の灯体の名前をタッチすることでそれぞれの詳細調整が可能になります。EXIT をタッチすること で複数選択画面に戻ることができます。

フィクスチャーメニューからの設定

選択したい灯体のフィクスチャーボタンをそれぞれ押すか、フィクスチャーボタンを長押しすることでパッチされ た前灯体を同一画面に表示できます。



インテンシティフェーダーのみが画面上に表示されます。

選択を解除するには対応する灯体のフィクスチャーボタンを 押します。選択された灯体を全解除する場合は、フィクスチ ャーボタンを長押しします。

p. 5



複数の灯体を選択している場合、灯体設定を簡単に行う ことが可能です。

フェーダー上の灯体名をタッチすることで、選択された 灯体の全オプションを見ることができます。



全選択画面に戻るには画面上の EXIT をタッチします。

ホーム画面からの設定

5)



ホーム画面では青色で表示されている部分の灯体の インテンシティを、対応するノブを回すことで調整が可能 です。

灯体番号の 1-7 と 8-14 は画面をタッチすることでそれ ぞれ切り替えが可能です。



マスターフェーダーオプション

マスターフェーダーはパッチされた灯体のインテンシティのみ を制御します。通常はオプションボタンが ALL で設定さ れています。この場合、マスターフェーダーはパッチされた すべての灯体に適用されます。

オプションボタンをタッチすることで ALL/SELECTED の どちらかに切り替えることが可能です。

SELECTED を使用するとマスターフェーダーで1ないし 複数台のSELECTED に設定された灯体を制御するこ とが可能です。

p. 6

6) ノブの使用方法



タッチ画面のオプションから選択することにより、ロータリー ノブは'FLASH'、'2step'、'4step'による機能が使用 できます。 フラッシュモードでは、ノブを押している間、選択された

フェーダーを 100%にすることができます。 2step モードではノブを押している間に回すことで、2 倍

の速さでフェーダーの上げ下げが可能です。 4step モードは 4 倍の速さになります。

7) <u>ワイヤレス DMX(CRMX)の使用</u>

ワイヤレス機能を使用する場合、コントローラー上部の WDMX スイッチをオンにします。 ワイヤレス対応バージョンのみ、LINK ボタンが点灯前に一度点滅します。 点滅中は LINK ボタンを押さな いでください。

リンク方法

リンクの前に受信機側は CRMX がアンリンクされていることを確認し、LINK ボタンを押してください。



LINK ボタンは受信機を識別している間点滅します。リンクが完了すると点滅から点灯に変わります。この リンクは一度に複数台の灯体に行うことが可能です。接続灯体を増やしたい場合は都度ボタンを押すこと でリンクができます。

一度 Gaffers Control と灯体間が接続されると、接続設定が記憶されるため、電源を切ってもリンク状態は維持されます。

接続をアンリンクする場合、LINK ボタンを3秒以上長押ししてください。

Transmitter

Function	Switch closed time	
Link receivers	10 ms – 500 ms	
Unlink receivers	>3s	

Receiver

		closed time
Function	Switch closed time	
Unlink from transmitter	>3s	

Status LED output (Pin 6)

The status LED indicates the different basic statuses of the radio module. The LED indicator pin is a 3.3V output pin capable of sourcing 20mA. An appropriate current limiting resistor must be connected in series with the LED.

The indication of the LED is dependent on the type or mode (transmitter/receiver)⁸ of the radio module.

1

Transmitter

Flashing: off (0V) 100 ms / on (3.3V) 100 ms: linking with available receivers

Flashing: off (0V) 200 ms / on (3.3V) 200 ms: unlinking all currently linked receivers

Flashing: off (0V) 900 ms / on (3.3V) 100 ms: Active radio link, no DMX present

Constant on (3.3V): Active radio link, DMX data present

8) <u>DMX 出力</u>

Gaffers Control は 1 ユニバース分の DMX チャンネルを、DMX ケーブルを用いることで外部に出力す ることも可能です。DMX のチャンネルはホーム画面の OUTPUT から確認することが可能です。使用中の アドレスには黄色の下線(スタートアドレス)と緑色の下線(残りのアドレス)が表示されます。赤の下 線はアドレスが重複していることを意味するため、EDIT より修正する必要があります。EXIT をタッチしてホ ーム画面に戻ります。

9) <u>ライブラリー/灯体詳細</u>

ライブラリー内の灯体の名称に見られる数字は DMX プロトコルや、灯体側の DMX モードに関連したもの であることがあります。

例: arri sky 30 CCT→Skypanel S30-C ではなく、Skypanel の DMXMode 30 Ultimate DMX Protocol 8bit です。



GAFFERS CONTROL

ガファーズコントロール 新機能マニュアル

GAFFERS CONTROL NEW FEATURE MANUAL



GC28 新機能 NEW FEATURE "GC28"

オーバービューページの右側にある (1-14)・(15-28)のボタンを利用して灯体区分を切り替えます。

nr: name:	type:	dmx: value:	kurosawa 001 v2.08	nr: name:	type:	dmx: value:	kurosawa 00 v2.08
		0 -		1 -		0 -	
2 -		0 -	Master	2 -		0 -	Maste
3 -		0 -	Al	3 -		0 -	All
5 -		0 -	060%	5 -		0 -	060%
6 -		0 -		6 -		0 -	
		0 -	1-14	7 -		0 -	1-14
8 -	-	0 -		8 -	•	0 - 🔪	
9 -	-	0 -	15-28	9 -	-	0 -	15-2
0 -	-	0 -		10 -	-	0 -	
1	-	0 -	cue	11 - ~	-	0 -	cue
2 -	-	0 -		12 -	-	0 -	
3 -	-	U -	output	13 -	-	U -	OUTO

複数灯体の同時操作中のスライダー画面の上部に四角が横並びで28個表示されます。
左から右へ(1-14)・(15-28)で灯体区分が分かれています。
青い枠の四角が選択中の灯体です。
左右のバーで(1-14)・(15-28)の灯体区分を選択できます。



CUES

灯体を選択した時にはスライダーページの右上にSAVECUEボタンが表示されます。 CUEを設定すると選択した時にそのCUEに保存した設定に 自動的にフェードインする機能です。

スライダーを利用したい設定に調整した後にSAVECUEボタンを押します。 スライダーの設定がCue として保存されます。 Cueページにはオーバービューから入れます。



Cueページには六つのボタンを使用します。
「Enabled/Disabled」、「Load」、「Start」、「Loop」、「Once」、「Stop」
フェードイン・ホールド時間を設定するには画面下のダイアルを使います。
ダイアルを使用して0.1秒から30秒の間でフェードイン・ホールドを設定できます。

and the second se						(EXIT		
	enabled	disabled	enabled	empty	empty	empty	stop		
	load	load	load	load	load	load	loop		1
	start	start	start	start	start	start	once		
	fade 30s	fade 0.10s	fade 1.1s	fade 1.1s	fade 1.1s	fade 1.1s	hold 30s		2
	1	2	FA C 3	4	5	6	1) (
	0	G	0	6		G	-		•



Enabled/Disabledのボタンは灯体のスタンバイ状態です。

灯体がDisabledの状態ではLOOPを起動した際にその灯体は起動しません。

Enabledに設定されている物のみLOOPされます。

LOAD・STARTボタンが使えなくなりますがダイアルを押すと一度だけCUEが再生されます。

LOADボタンを押すと保存されてる灯体が選択されます。

(画面上部の選択中のライトが光ります。)

二回押すと灯体の保存されているスライダーメニューが表示されます。

スライダーの設定を変えてCueを上書き保存・新しく設定する事ができます。

(一つの灯体でもCueを複数入れる事が可能です)



 Startボタンを押すと一度、単体のCueがフェードインします。
Onceボタンを押すと一度すべてCue が流れます。
Loopボタンを押すとすべてのCueが流れて、STOPを押すまで流れ続けます。
Loop中にEnabled/Disabledやダイアルでフェイドイン時間やホールド時間を変更しても ループは流れ続けます。灯体をLOOP中にEnabledからDisabledに変えると Disabledになった灯体はLOOPから除外されます。



Loop中にEnabled・Disabledやダイアルでフェイドイン時間やホールド時間を変更しても ループは流れ続けます。灯体をLOOP中にEnabledからDisabledに変えると Disabledになった灯体はLOOPから除外されます。



CueをLoop状態に入れてExitを押すとオーバービューに戻ります(その間にLOOPは流れ続けます)。 灯体を選択してスライダー設定を変更してもループは流れ続けます。

変更した設定からCueの設定にフェイドインします。

Loopが流れている間にCueに含まれていない灯体の設定を変更できます。



OFlash (ゼロフラッシュ) 設定

ダイアル設定のうちにOFlash(ゼロフラッシュ)という設定が追加されました。 Flashはダイアルを押し込むとそれに関連するスライダーが100%に飛ぶのですが OFlashはダイアルを押し込むと関連するスライダーが0%に飛ぶようになる設定です。

